

大府市をフェアトレードタウンに。



子ども達に美しい未来を

私たちの想い

子どもたちの「フェアトレード知ってる？」が活動のきっかけでした。子どもたちが「自分の未来を自分で守れる世界」をつくれるように、私たち大人も共に学び、行動しています。

フェアトレードってなに？

「人に・地球に・そして社会に対して優しい取り組みです」フェアトレードは、アフリカやアジアなどでの児童労働や不当な取引をなくし、生産者が正当な対価を得られるようにする仕組みです。みなさんの小さな一歩が、世界と地域を同時に豊かにしていきます。

フェアトレードタウンとは

市民、行政、企業等が一体となり、フェアトレードの理念を支持し広げる運動を積極的に行う自治体です。フェアトレードタウンになるためには、6つの基準を満たすことが必要です。そしてその中の1つ

「自治体によるフェアトレードの支持と普及」については、2025年6月25日、大府市議会において「フェアトレードタウン認定に向けた決議を求める請願」が提出され、「フェアトレードの理念を尊重し、その推進を支持する決議」が全会一致で可決されました。その翌月、7月29日には、大府市長・岡村氏より「健康都市おおぶフェアトレード宣言」がなされました。

このマークを知っていますか？

このロゴはフェアトレード商品に付けられる代表的なラベルです。

お店で探してみてください



国際フェアトレードラベル機構の基準を満たした商品に付いています。

世界フェアトレード連盟の補償を受けた団体の商品に付いています。

どこで買えますか？

スーパーマーケット、コンビニ、コストコなど、身近なお店でご購入いただけます。フェアトレードコーヒーが買える自動販売機も増えてきました。

裏のmapをチェック！



フェアトレードのしくみ

製造者

製造・販売

販売者

地域フェアトレードの取り組み

バラアート × コーヒー @大府

大府市のみなさんが選んだコーヒー豆で大府市オリジナルドリップバックコーヒー「OBUCITY FAIRTRADE COFFEE」を製作。パッケージにはバラアートを採用し、「かなふや」が大府市内で焙煎、製造しました。



コーヒーお披露目イベント

オリジナルコーヒーできました

KURUTO おおぶにて販売中

地域フェアトレードとは...

環境・人権・経済、全てに公正な地産地消の産物を使うことで「作る人を大切に想う社会」に貢献できる活動です。

フェアトレードタウンになる為の基準に「地域活性化への貢献」とあります。

地域フェアトレードは、「作る人に優しい地産地消」を通して、公正で持続可能な社会づくりを広げることで地域活性化を担います。

例えば、福祉施設の方に適正価格でお仕事を依頼する事も、地域フェアトレードに繋がります。

そのお買い物

適正価格ですか？

国際フェアトレード基準の原則

経済的基準

- 最低価格保証
- フェアトレード
- ※プレミアムの支払い
- 長期的な取引の促進
- 必要に応じた前払いの保証

社会的基準

- 安全な労働環境
- 民主的な運営
- 差別の禁止
- 児童労働・強制労働の禁止

環境的基準

- 農業・薬品の使用削減と適性使用
- 有機栽培の奨励
- 土壌・水源・生物多様性の保全
- 遺伝子組換え作物の禁止

生産者

消費者

消費者の私たちが大府市でできることはなんだろう？

地域フェアトレードのメリット

農業・林業・漁業・畜産など地元の生産者を選ぶ事で輸送にかかるエネルギーが減り、環境負荷を減らします。

※プレミアムの支払いとは生産者の設備購入や学校、病院の建設などに使われる、品物の代金とは別に支払われるお金のことです